

苫小牧市スマートシティ構想策定業務ヒアリング実施要領及び評価基準

1 審査、評価及び選定

(1) 選定委員会の設置

企画提案書の審査、評価及び選定は、苫小牧市スマートシティ構想策定業務委託業者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）を設置して行う。

(2) ヒアリングの実施

ア ヒアリングは、令和4年3月28日（月）に、苫小牧市役所にて行うものとするが、開始時間及び実施場所は別途通知する。

イ ヒアリングは、1者ずつの呼び込み方式とし、1者の持ち時間は40分以内とする。

（提案説明20分、質疑応答20分を予定）

ウ ヒアリングは、一般非公開とする。

エ ヒアリングの内容は、提出のあった提案内容に基づくものとする。なお、資料の追加提出は認めない。

オ ヒアリングにおいては、企画提案書では説明が難しい点やアピールしたい点について行うこと。この説明においては、プロジェクター及びスクリーンを使用することができる。

また、プロジェクター及びスクリーンは当市で用意可能だが、その際はあらかじめ担当部署に連絡すること。パソコン等その他機材については提案者が用意すること。

カ ヒアリングの説明者は補助者を含めて3名までとする。

キ 欠席をした場合は、企画提案書の審査、評価及び選定から除外する。

ク 選定委員会の委員が、評価採点を行う。

(3) 評価基準

企画提案書及びプレゼンテーション等により、次の審査項目について、審査及び評価を行う。

ア 業務遂行能力 【30点】

(ア) 本業務に対する提案者の取組方針と体制・・・10点

(イ) 自治体スマートシティにかかる類似業務の実績・・・10点

(ウ) 業務処理計画・・・10点

イ 企画提案内容 【60点】

(ア) 基礎調査（本市の課題理解、有益な先進事例）・・・10点

(イ) 構想策定（実現可能性・将来性、行政計画との整合）・・・10点

(ウ) 官民協議会との連携（構想への反映）・・・10点

(エ) 庁内勉強会（庁内理解促進、組織横断）・・・10点

(オ) 主要団体ニーズ調査（調査手法、ニーズ抽出）・・・10点

(カ) 官民協議会（議題設定、運営方法）・・・10点

ウ 業務委託料 【10点】

(ア) 見積額・・・10点

2 結果通知

苫小牧市スマートシティ構想策定業務に関する公募型プロポーザル実施要領「1.5 結果の通知・公表」のとおり